

荒川クリーンエイドはこんなふうに行われています！

誰でも簡単にスタートできます！

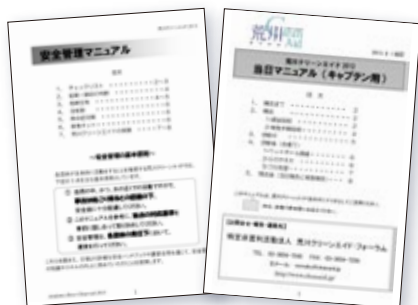
「調べるゴミ拾い」はどのように実施するのでしょうか。一見難しそうですが、20年の試行錯誤の中で確立された荒川クリーンエイドの方法・ノウハウを活用すれば、効果的にゴミ

を拾い、調査し、学ぶことができます。安全管理などのキャプテン向けマニュアル類も充実しているため、はじめての方でも安心して実施できます。

荒川クリーンエイド実施の流れ

事前準備

- 説明会への参加
- 参加者の募集
- 企画、下見
- ……など



キャプテン向け当日マニュアル、安全管理マニュアルマニュアル類が充実しているので、はじめての方でも安心して実施できます。

※荒川以外の場合はゴミの処理について自治体にご相談ください。

報告

- ゴミ調査カードの集計結果
- 写真
- ……など

おつかれさまでした！

当日

オープニング



主旨、手順、安全注意などを説明します。

記念撮影



ゴミを前に皆で写真を撮って、達成感をともにしましょう。

調べるゴミ拾い



5人のチームで調査カードを使って行います。



調べて学べる「川ゴミ調査カード」

環境に負荷を与えるゴミ約40品目を取り上げ、品目ごとに数を調べます。

ここがポイント！

- 人のどんな活動から発生したものかによって分類され、調査しながら学べます。
- 環境負荷の高い「破片のゴミ」も調べます。

※この調査カードは、全国の川ゴミ調査に使えるよう、海ゴミ調査団体(一般社団法人JEAN)と連携して開発したものです。



ふりかえり・クロージング



チームで感想や気づいたことなどを話し合い、それを全体で共有します。

自然と触れ合う



ゴミを拾いながら、植物やカニ、虫など川の生き物に出会えます。